

よこはま動物園ズーラシア ツシマヤマネコ「みーちゃん」が死亡しました



元気な頃の「みーちゃん」

よこはま動物園で飼育していたツシマヤマネコの「みーちゃん」が死亡しましたので、お知らせします。

○ツシマヤマネコ「みーちゃん」

- | | |
|----------|---|
| (1) 性別 | メス |
| (2) 出生日 | 年齢不明（令和2年5月13日に対馬市にて保護） |
| (3) 死亡日時 | 令和3年11月30日（火）午後7時半頃死亡確認 |
| (4) 死因 | 機能性消化管障害の疑い |
| (5) 経過 | 11月下旬より食欲不振、排泄困難等を認め、麻酔下にて浣腸等の治療を行いましたが、30日午後7時半頃死亡を確認しました。 |

●みーちゃんのプロフィール

令和2年5月に対馬市にて保護された「みーちゃん」は、交通事故と思われる強い衝撃により骨盤が骨折していました。対馬野生生物保護センターでの治療を経て、同年6月18日からツシマヤマネコ野生順化ステーションでリハビリテーションと野生復帰技術開発のために飼育されていましたが、今期の繁殖期に人工授精を実施することを目的に、令和3年11月16日にツシマヤマネコ野生順化ステーションから当園に来園しました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ツシマヤマネコについて

和名	ツシマヤマネコ
英名	Tsushima Leopard Cat
学名	<i>Prionailurus bengalensis euptilurus</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	日本 長崎県対馬
生態	長崎県の対馬にだけ生息する野生のネコで、島の住民には「トラヤマ」と呼ばれています。東南アジアから中国・朝鮮半島まで広く分布するベンガルヤマネコの亜種だとされています。大きさはペットのイエネコと同じくらいですが、耳の後ろの白い斑紋と、太くて長い尻尾が特徴です。対馬の分布は徐々に減っており、絶滅が危惧されています。国の天然記念物及び国内希少野生動植物種に指定されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ： 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
当園飼育頭数	5頭（オス2頭、メス3頭）※今回死亡した個体を含まず
国内飼育頭数	10施設 30頭（オス16頭、メス14頭）※令和3年11月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。